

令和6年度 浜松市立三ヶ日西小学校 学校評価報告書

Ⅰ 令和6年度の取り組み		学校教育目標	めあてに向かって自分を高める	学校教育理念	よくまなび よくあそべ	日本一幸せな学校 ～子供たちを支え、導き、伸ばす(チーム三ヶ日西)～
目指す子供の姿			重点目標		キャリア教育の充実	教育環境を整える（児童会の「3つの宝」）
○ 自分を大切にできる子			知「進んで学ぼう」		み「みつめる・みつける力」	児童・保護者・教職員が安心できる学校風土の創出（発達支援教育、危機管理、信頼される学校運営、教職員の専門性）
○ 人を大切にできる子			徳「命や心を大切に」		つ「つながる・つなげる力」	安定した教育環境の基盤（コミュニティ・スクールの充実、PTA・保護者との連携、幼保小中の連携、働き方改革の推進）
○ 課題解決することができる子			体「健康な体」		か「かいいつ・かいいぜんする力」	
○ 学びを未来につなげることができる子			気つき 考え 実行する力を育む		び「ビジョンを描く力」	

Ⅱ 自己評価		肯定(あてはまる)＋ (だいたいあてはまる)の割合		児童	職員	保護者	最重要テーマ	「学級経営・発達支援教育・教員研修」の充実
○児童の評価項目		肯定	肯定	肯定	肯定	肯定	○保護者・職員の評価項目	
あなたは、めあてに向かって、周りの人たちとともに高め合うことができますか。		95.2%	100.0%	95.2%	2.7%	学校	学校教育目標「めあてに向かって 自分を高める」は、適切だと思いますか。	
			100.0%	95.7%	3.2%	目指す子供の姿は、適切だと思いますか。		
あなたは、将来の「夢」や「目標」をもっていますか。		94.0%	100.0%	73.4%	2.7%	お子さんは、将来の「夢」や「目標」をもっていますか。		
あなたは、自分のよさを見つめ、自分を成長させようとしていますか。		94.4%	100.0%	75.5%	3.7%	お子さんは、自分のよさを見つめ、自分を成長させようとしていますか。		
あなたは、相手を大切にし、相手の立場に立って行動していますか。		94.0%	100.0%	88.8%	3.7%	お子さんは、相手を大切にし、相手の立場に立って行動していますか。		
あなたは、自分の課題を見つけ、計画を立てたり取り組み方を工夫したりして、解決することができますか。		91.1%	70.6%	64.9%	5.3%	お子さんは、自分の課題を見つけ、計画を立てたり取り組み方を工夫したりして、解決することができますか。		
あなたは、「今の学び」を、自分の「これからの学び」「目標」「夢」などにつなげて考えることができますか。		93.5%	88.2%	58.0%	9.6%	お子さんは、「今の学び」を「これからの学び」「目標」「夢」などにつなげて考えることができますか。		
あなたは、自分の「めあて」や「目標」を決めて、学びや活動に取り組むことができますか。		95.6%	100.0%	76.6%	4.3%	お子さんは、自分の「めあて」や「目標」を決めて、学びや活動に取り組むことができますか。		
あなたは、自分に合った「やり方」「学び方」を考えることで、自分の力が高まっていると思いますか。		95.2%	88.2%	68.1%	6.9%	お子さんは、自分に合った「やり方」「学び方」を考えることで、自分の力が高まっていると思いますか。		
あなたは、自分の学びや活動を振り返ることで、次の学びや活動につなげ、生かすことができますか。		91.9%	100.0%	71.8%	5.3%	お子さんは、自分の学びや活動を振り返ることで、次の学びや活動につなげ、生かすことができますか。		
あなたは、漢字や計算力が身に付いていると思いますか。		93.1%	70.6%	80.3%	1.6%	お子さんは、漢字や計算力が定着していると思いますか。		
あなたは、家庭学習(宿題や自主勉強など)に前向きに取り組んでいると思いますか。		88.7%	70.6%	67.0%	2.1%	お子さんは、家庭学習(宿題や自主勉強など)に前向きに取り組んでいると思いますか。		
あなたは、道徳の授業を通して、命の大切さや相手のかかわりなどについて、自分の生活を振り返りながら考えることができますか。		97.6%	100.0%	77.1%	13.8%	学校は、道徳教育の充実により、教育効果を上げていると思いますか。		
あなたは、周りの人とおたがいに認め合って生活していますか。		96.4%	100.0%	90.4%	4.8%	お子さんは、周りの人とお互いに認め合って生活していますか。		
あなたは、自分や相手の「命」や「心」を大切にしていますか。		98.0%	100.0%	97.3%	2.1%	お子さんは、自分や相手の命や心を大切にしていますか。		
あなたは、いじめ0(ゼロ)で生活していますか。		93.5%	100.0%	79.3%	16.0%	学校は、いじめ0に向けた取り組みができていますか。		
<3つの宝>三ヶ日西小の子どもたちは、場に合ったあいさつができていますか。		96.4%	76.5%	80.3%	5.9%	<3つの宝>三ヶ日西小の子供たちは、場に合った挨拶ができていますか。		
<3つの宝>三ヶ日西小の子どもたちは、みんな仲良く生活できていますか。		94.0%	94.1%	88.8%	7.4%	<3つの宝>三ヶ日西小の子供たちは、みんな仲良く生活できていますか。		
<3つの宝>三ヶ日西小の子どもたちは、学級や学校を進んできれいにしていますか。		97.2%	88.2%	87.8%	9.6%	<3つの宝>学校や三ヶ日西小の子供たちは、「美しい学校づくり」ができていますか。		
あなたは、自分で健康づくりに取り組むことができますか。		96.0%	94.1%	79.3%	1.6%	お子さんは、自分で健康づくりに取り組むことができますか。		
あなたは、「早寝」「早起き」「朝ご飯」が身に付いていますか。		90.7%	100.0%	83.0%	0.0%	お子さんは、「早寝」「早起き」「朝ごはん」が身に付いていますか。		
あなたは、自分の体力が高まっていると思いますか。		91.1%	100.0%	80.9%	1.6%	お子さんは、体力が高まっていると思いますか。		
あなたは、自分の身は自分で守る意識をもって行動していますか。		99.6%	94.1%	79.8%	5.9%	お子さんは、自分の身は自分で守る意識をもって行動していますか。		
あなたの学級では、一人一人のことを分かろうと努力し、一人一人を大切に生活ができていますか。		95.2%	100.0%	86.7%	7.4%	学校は、子供一人一人の理解に努め、その子に合った支援ができていますか。		
あなたは、困ったことやつらいことなどがあった場合に、学校の先生に相談することができますか。		86.3%	100.0%	90.4%	2.7%	学校は、家庭との効果的な連携や適切な教育相談ができていますか。		
あなたは、ICT機器(タブレットなど)を活用することで、自分の力が高まっていると思いますか。		96.4%	100.0%	74.5%	13.3%	学校は、ICT機器(タブレットなど)の活用により、教育効果を上げていると思いますか。		
あなたは、タブレット、スマホ、ゲームなどを使う時の家や学校のルールや時間を守ることができますか。		87.1%	58.8%	66.0%	1.1%	お子さんは、タブレット、スマホ、ゲームなどを使う時の家庭・学校のルールや時間を守ることができますか。		
あなたは、地域のことを学んだり、地域の人に教えていただいたりしていますか。		85.1%	100.0%	85.6%	6.4%	学校は、地域のことを学んだり、地域の人に教えてもらったりする機会を設けていますか。		
あなたは、地域や保護者の方に教えていただいたり、助けていただいたりすることで、自分の力が高まっていると思いますか。		97.6%	100.0%	87.8%	5.9%	お子さんは、地域や保護者の方に教えてもらったり、助けてもらったりすることで、力が高まっていると思いますか。		
あなたは、給食を残さず食べていますか。		91.9%	88.2%	56.9%	17.6%	あなた(三ヶ日西小学校の子供たち)は、キャリア教育の「4つの合言葉」を知っていますか。		
あなたは、自分や自分たちの手で、学級や学校をよりよくしようという気持ちで行動することができますか。		96.4%	100.0%	67.6%	22.3%	学校は、キャリア教育の推進により、教育効果を上げていると思いますか。		
三ヶ日西小の子どもたちは、安全な学校生活を送ることができますか。		94.4%	100.0%	88.8%	6.9%	学校は、子供たちの健康と安全を守る危機管理体制が築けていると思いますか。		

Ⅲ 学校運営協議会による学校関係者評価 (令和7年2月7日実施)	
○ 承認された学校運営の基本方針の中で、特に挨拶の充実と家庭学習の意識改革について熟議した。○ CSコーディネーターを中心に支援体制ができてきた。今後より一層持続可能な体制を築いていきたい。	
○ 挨拶は学校の継続支援で成果が上がっている。今後、挨拶をより一層自然にできるようにするためには、地域や大人の協力が必要だと結論付けられた。よって大人たちの各立場で推進、協力できる手立てを今後模索していく。	
○ 保護者は自ら課題を見付け計画的に取り組める子を育成する必要があると感じているので、家庭により時間的、経済的、教育的に差がある事実を踏まえながらも学校は保護者に賛同を得られるよう継続、周知してほしい。	
○ 「いじめ防止基本方針」に基づき、学校・家庭・地域で、これまで以上に協力して、いじめのない学校にしていきたい。	

Ⅳ 今後の改善方策	
○ 学力の保障(最重要課題)…どの子にも最低限の学力を身に付けさせるための手立て、支援体制をより一層整える。○ 学級経営の充実…当事者意識の醸成、「やらされている」→「自らがやる」、キャリアカウンセリング	
○ 発達支援教育の充実・合理的配慮への理解…引き続き全校児童を全教職員で育てる○ 教員研修の充実…校内研修体制の整備・悉皆研修等の内容をより一層全校に広める	
○ 週28時間の実施及び日課の変更(授業の充実、個に応じた支援、面談等の時間の確保、主体的な活動の時間の確保のため)…月・水5時間授業 火・木・金ロング昼休み	
○ 「いじめ防止基本方針」に基づき、学校・地域・家庭の役割を明確にして周知すると共に、温かい人間関係を構築する生徒指導に努める。	